



# い〜ねだより

2024年12月4日

認定NPO法人じゃんけんぽん

企業主導型保育 い〜ね保育園

## 基本理念

『たくましく生きる力』

## 保育目標

『自ら感じ考え自分と周りの人を大切にする心を育てます』

『基本的生活習慣を身につけ、心身ともに調和のとれた幼児を育てます』

『地域の人とのかかわりやふれあいを大切に、かけがえのないつながりを創っていきます』

『一人ひとりの子どもを十分に愛し、子どもの個性を受け止め、伸ばしていきます』

## 12月のテーマ

『冷たい風にも負けないぞ』

## 『見える化』

先日、二歳児クラスさんと“今日は公園に行って遊ぼう！”と約束していた日のこと。室内で遊んでいる子どもたちに「お片付けして公園に行こう〜」と促しましたが、遊びが楽しくてなかなか気持ちの切り替えが出来ませんでした。その後もお片付けを促すような声掛けを色々してみました。『まだ遊んでいたい〜!!』の気持ちの方が強く、お片付けは嫌と言う子ばかりでした。

どうしたものか…と頭を悩ませ思いついたのが、ちょっとした見える化でした。まず両手をめいっばい広げて「今、お片付けをして公園行くと、こーんな遊ぶよ」としてみました。次にその両手をどんどん狭めていきながら「お片付けしないで遊んでいると、公園で遊べる時間がこーんなに短くなっちゃうよ」と悲しそうに話してみました。すると子どもたちは、ハッとした表情をして「お片付けして公園行くー！」と、あっという間に片付けを済ませてしまったのです。

言葉だけでは伝わりにくいことも、ちょっとした『見える化』することで、子どもたちは先の見通しが持てるのだな・・・と改めて実感しました。

きつご家庭でも日々生活している中、言葉掛けして動いてくれない子どもに手を焼くこともありますよね。そんな時、一つの方法として『見える化』を取り入れてみるのもおすすめです。

舞い落ちる枯れ葉や冷たい風に、冬の訪れを感じる頃になりましたね。

もう12月？やっとな12月？みなさまにとっては、どのような一年でしたでしょうか？12月は子どもたちにとってお楽しみなクリスマスもやってきます！今年も子どもたちがいてくれることに感謝して「あなたは私たちの大切ないい子だから、きつごサンタさんが来てくれるよ」と伝えながら温かい気持ちの1ヶ月にしていきたいものですね。今年最後の時間も楽しんでいきましょう。

